

故障の発見と処理法

●次のことをご確認ください。

故障状況	故障箇所と原因	処理法
電源が入らない	電源スイッチの故障 ヒューズの断線	修理依頼して下さい ヒューズを交換して下さい
ペダルを踏んでも加熱ランプが点灯しない シールも出来ない	電源コードの不具合 マイクロスイッチの不良 ヒーター部が熱くなり過ぎて安全装置が作動している。	修理依頼して下さい ヒーター部を常温まで冷まして下さい
加熱ランプ点灯するがシール出来ない	ヒーターの断線	ヒーター線を交換して下さい
ヒーター線に熱がこない	ヒーター電極端子の接触不良 リード線の不良	修理を依頼して下さい
シール出来るが加熱ランプが点灯しない	加熱ランプの不良	修理を依頼して下さい
ヒーターがよく切れる	加熱時間が長すぎて温度が高すぎる テフロンテープ(下)が破れ漏電する ヒーターホルダーの引っ張り不具合	タイマーを調整する テフロンテープ(下)の交換 ヒーター線の引っ張り調整
きれいなシールが出来ない	テフロンシートの汚れ、破損 シールゴム変形 加熱時間の不適合 冷却時間が短い 被溶着物の材質不適合	テフロンシートの交換 シールゴムの交換 タイマーの調整 加熱ランプが消えてから待つ時間を長くする 別の材質に変更する

点検のお願い

●安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行ってください。

■こんな症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
 - 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
 - こげくさいにおいがする。
 - 電源コードを動かすと通電しないことがある。
 - 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
 - その他の異常や故障がある。
- 電源・本体側プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

■異常があれば

- ご使用中止**
- 故障や事故防止のため、電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店か弊社に点検・修理をご相談ください。
- ほこりやごみを取り除いてください。

※シールゴム、テフロンシート、ヒーター線等消耗品取替以外の修理につきましてはご購入元の販売店にご相談下さい。

製品名 スタンドシーラー CHB-300

中部総業株式会社
名古屋市中区熱田区四番一丁目11番22号

お問い合わせはこちらをお願いします
www.chubu-sg.co.jp

スタンドシーラー CHB-300

正しくお使いいただくためのガイド

ご購入いただき誠にありがとうございます。
本製品は取り扱いを誤ると思わぬけがを招くおそれがあります。本書をよくお読みいただき正しくお使いいただきますようお願いします。

本書は大切に保管してください。



CHB-300

もくじ	ページ
安全上のご注意	2
仕様	3
各部の名称と構成部品	3
組み立て方	4・5
使い方	6
きれいなシールをするために	6
消耗品の取替え	7
故障の発見と処理法	8
点検のお願い	8

ご注意

仕様

組み立て方

使い方

消耗品

困った時

安全上のご注意 必ずお守りください

この説明書および商品には、安全にお使いいただくために色々な表示をしています。

■表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、下記のように区分しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。

注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、下記のように区分しています

⚠ 気をつける必要がある内容です

⊘ してはいけない「禁止」内容です

❗ 実行しなければならない「指示」内容です

警告

本体に水をかけない。本体は水につけない
液体の包装には使用しない 故障の原因となるほか、感電やショートの原因になります

異常時は使用しない。発煙・異臭・異音などの異常が発生した場合、直ちに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください やけど・感電・火災の危険があります

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない やけど・けが・感電するおそれがあります

本製品を落としたり、強い衝撃を与えない 破損し、感電・火災の原因になります

電源を入れたまま、その場を離れない 火災の原因になります

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない ショート・感電の原因になります

シール部に金属製の物を差し込まない 感電するおそれがあります

純正部品以外での使用はしない 火災や故障の原因になります

修理技術者以外は、分解・修理しない 発火したり異常動作でけがをするおそれがあります
また、修理する際は必ず電源プラグを抜いてから行ってください

コンセントは専用で使う タコ足配線は過熱・発火の原因になります

電源プラグに付いたほこりは、よくふき取る 火災の原因になります

消耗部品の交換やお手入れは、電源プラグを抜いてから行う
また、電源プラグは濡れた手で抜き差ししない やけど・けが・感電をすることがあります

注意

本製品に定められた使用目的以外では使用しないでください
取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください

次のような環境では絶対に使用しない
※常温ではない場所 ※濡れた場所・湿気の多い場所 これらを守らないと故障の原因となるほか、場合によっては感電などの重大な事故を招く恐れがあります。
※粉塵の充満している場所 ※振動・衝撃の多い場所

不安定な場所や火気の近くで使わない けがや変形・火災の原因になります

通電中に本製品を移動させたり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない
やけど・落下によるけがの原因になります

袋をセットせずに使用しない 過熱・火災の原因になります。

電源コードを持って電源プラグを抜かない コードの傷み、感電・ショート・発火の原因になります

傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない 感電・ショート・発火の原因になります

電源コードに無理な力をかける、重いものを乗せる、変形させる、たばねるなどしない
電源コードが破損し、感電・火災の原因になります

シール可動部の間に指や手をいれない シールバーが下りてきたときに指をはさむ恐れや、やけど・けがの原因になります

使用中や使用直後はヒーター面に触れない やけどをすることがあります

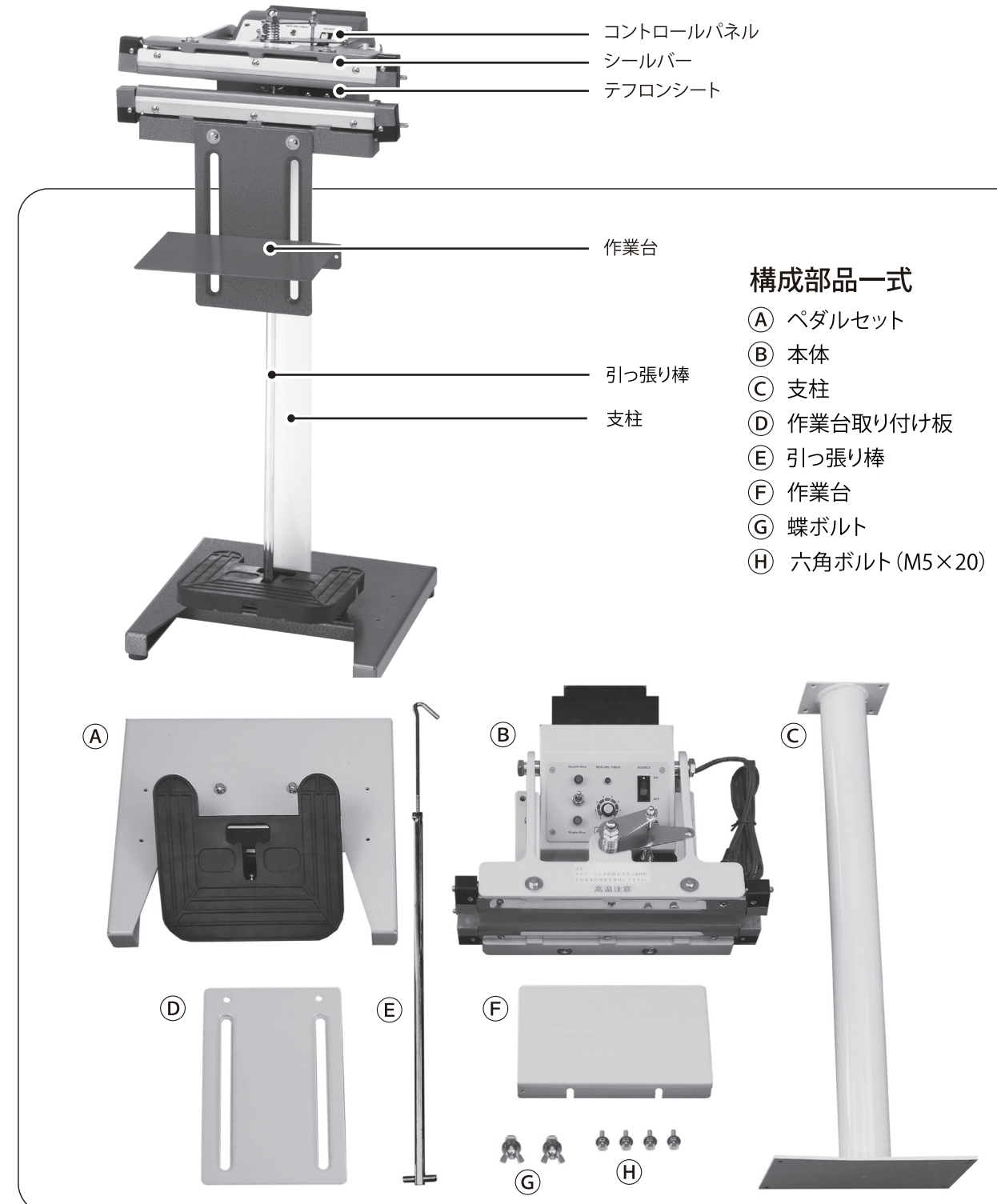
使用時以外は電源プラグを抜く やけど・感電・漏電火災の原因になります

❗ 本体を持ち運ぶ際は、機械ヘッドの底部をしっかり持ってください 破損によるけがや故障の原因になります

仕様

型式	CHB - 300
電源	AC100V 50/60Hz
寸法	幅: 350 mm × 高さ: 380 mm × 奥行: 900 mm
重量	22.4 kg
消費電力	1350 W
シール方式	下片側加熱 / 上下両側加熱
シール長さ×幅	300 mm × 5 mm

各部の名称と構成部品



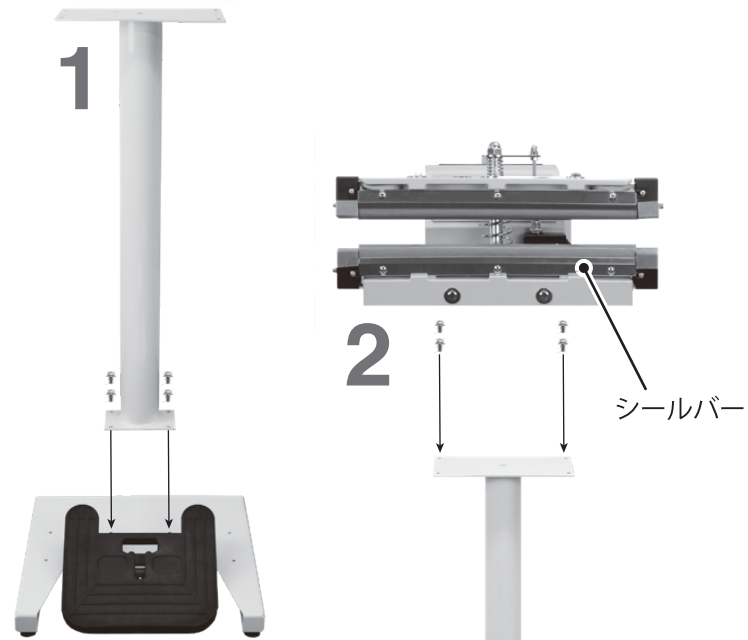
ご注意

仕様

組み立て方

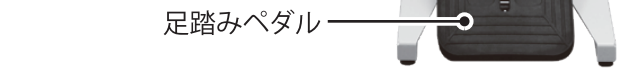
1

[Aペダルセット]と[C支柱]を六角ボルトで固定します。
※支柱は、上側に面積の広い面がくるように取り付けます。



2

1の支柱の上面に[D本体]を取り付け[D六角ボルト]で固定します。
足踏みペダルを前に向けたときに本体のシールバーも前にくるように取り付けます。



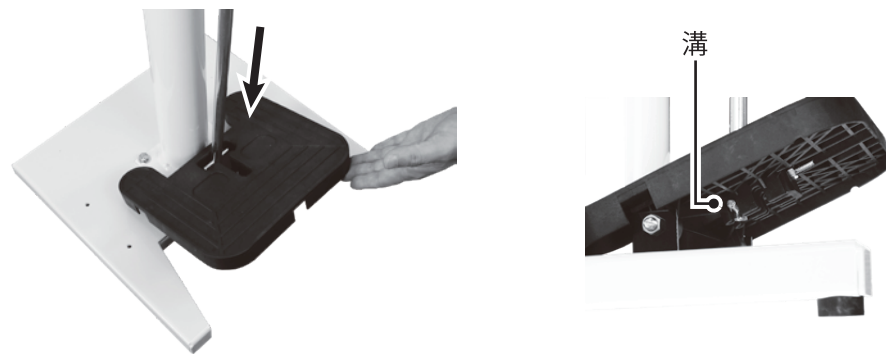
3

[E引っ張り棒]のフック側を本体の底面からでているフックの穴に取り付けてください。



4

引っ張り棒のT字側を足踏みペダル裏面の溝にセットします。
引っ張り棒を下に引っ張りながら溝へ入れてください。
足踏みで本体のシールバーが上下することを確認してください。



5

作業台を取り付けます。
最初に[D作業台取り付け板]をシール面下に取り付けます。



6

次に[E作業台]を[F蝶ボルト]で取り付けます。
シールする袋の大きさに合わせて高さを調整してください。



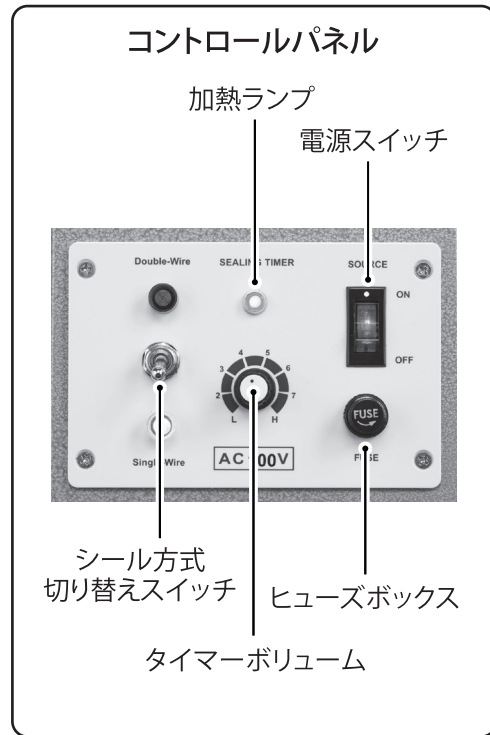
7

完成。



使い方

- 1 本体電源コードのプラグ部を持ってコンセントに差し込みます。
電源スイッチをONにし、スイッチランプの点灯を確認します。
セレクトスイッチでシール方式を選択してください。
▶ Single-Wire:
下部のヒーターのみが発熱しシールをします。
▶ Double-Wire:
上下両方のヒーターが発熱しシールをします。
- 2 使用するフィルム(袋)の材質や厚さ等により、タイマーつまみで最適な加熱時間に、調整して下さい。
- 3 袋を上下のテフロンシートの間に入れて下さい。
- 4 フィルム(袋)を持ったままペダルを足で踏み込むとシールバーが降り、コントロールパネルの加熱ランプが点灯し加熱を開始します。
- 5 加熱ランプ消灯後3～5秒程ペダルを踏み込んだまま保持し、その後ペダルを上げていただくと完成となります。



きれいなシールをするために

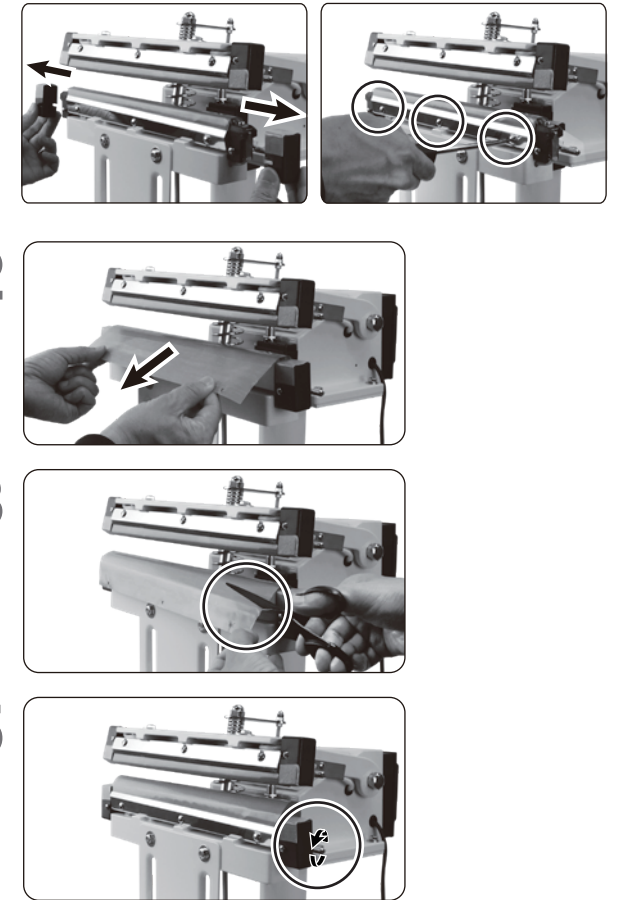
- 1 きれいなシールをする為には、加熱ランプが消えてからすぐにペダルを上げないで、3～5秒保持してからペダルを上げて下さい。溶けたシール面(シートや袋)が固まって綺麗な仕上がりになります。
- 2 タイマーボリューム(加熱時間)はヒーターやテフロンシートの寿命を早める為、出来るだけ短くしてご使用下さい。
- 3 シールする袋の幅がヒーター線の長さ2/3以下の場合は、冷却の為、ヒーター線やヒーター線の下部が過熱しないように作動間隔を開けてお使い下さい。
- 4 シール部が破れたり、溶けたりする場合はタイマー時間が長すぎる事が考えられます。タイマー時間の設定を短くしてご使用下さい。
- 5 シール部が剥がれてしまう場合は、タイマー時間が短いか、溶着する物の材質が適していない場合があります。タイマー時間を長くしても剥がれてしまう場合は、材質を変更して再度お確かめ下さい。

消耗品の取替について

注意 作業前に必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
作業時、怪我や火傷、感電の恐れがあります。

テフロンシートの取替方法

- 1 左右のヒーターカバーを外し、テフロン押え板のネジと巻き取り棒固定ネジをゆるめます。
- 2 テフロンシートを少し引き出します。
- 3 不良になった部分をハサミで切り取ります。
- 4 テフロン押え板にテフロンシートを挟み、ネジで固定します。
- 5 巻き取り棒を回してテフロンシートをピンと張り、巻き取り棒固定ネジを締めます。ヒーターカバーを取り付けます。



ヒーター線、テフロンテープの取替方法

- 1 左右のヒーターカバーを外し、テフロン押え板のネジをゆるめます。
- 2 テフロンシートをめくり、ヒーター線を固定している左右2か所のネジを外し、ヒーター線固定レバーをあげます。
- 3 古いヒーター線を取り外し、新しいヒーター線を取り付け、ヒーター線固定レバーを下ろします。
※ヒーター線を取り外した際に、ヒーター線の下にあるテフロンテープが破損または劣化しているようであれば交換してください。
- 4 テフロンシートを元に戻し、テフロン押え板に挟み、ネジで固定します。
- 5 巻き取り棒固定ネジを一度ゆるめ、巻き取り棒を回してテフロンシートをピンと張った後、固定ネジを締め直します。ヒーターカバーを取り付けます。

